

聖（セント）メリーの鐘（1945）

THE BELLS OF ST. MARY'S

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 126分

初公開日 1948/07/27

公開情報 RKO=セントラル

【解説】

監督及び製作・原作のマッケリーが主演のビングとのコンビで、前年の「我が道を往く」の二匹目のドジョウを狙った、陽気な聖職者の感動ストーリー。脚色にD・ニコルズを迎え万全の布陣だが、いかんせん、お話そのものが定型にはまって、その枠を出ることがない。けれど、バーグマンの柄を活かした尼僧役は優しく美しく、作品をもり立てた。前作同様オマリー神父は危機に瀕した教会に派遣される。債権者の建築業者は教会の付属校を潰してガレージにしようとするが、これに学校の指導者のベネディクト尼は断固反対。進歩的な神父とは度々、教育方針において衝突したが、ここでは一致団結し、共に教会存続のため尽力する。父の家出以来ひねくれた少女（J・キャロル）の更生が主なサブ・ストーリーとなる。もちろん、題名曲（クリスマス時期のポピュラー・ナンバー）をはじめクロスビーの唄が楽しめる。なんとバーグマンも一曲、スウェーデンの唄“It's Spring”を披露している。

【クレジット】

監督	レオ・マッケリー	Leo McCarey	
製作	レオ・マッケリー	Leo McCarey	
原案	レオ・マッケリー	Leo McCarey	
脚本	ダドリー・ニコルズ	Dudley Nichols	
撮影	ジョージ・バーンズ	George Barnes	
編集	ハリー・マーカー	Harry Marker	
作詞	ジョニー・バーク	Johnny Burke	
作曲	ジミー・ヴァン・ヒューゼン	Jimmy Van Heusen	
音楽	ロバート・エメット・ドーラン	Robert Emmett Dolan	
出演	ビング・クロスビー	Bing Crosby	チャック・オマリー神父
	イングリッド・バーグマン	Ingrid Bergman	メアリー・ベネディクト
	ヘンリー・トラヴァース	Henry Travers	ホレイス・P・ボガダス
	ウィリアム・ガーガン	William Gargan	ジョー・ギャラガー
	ジョーン・キャロル	Joan Carroll	パッツィ・ギャラガー
	ルース・ドネリー	Ruth Donnelly	シスター・マイケル
	マーサ・スリーパー	Martha Sleeper	メアリー・ギャラガー
	リス・ウィリアムズ	Rhys Williams	ドクター・マッケイ
	ウナ・オコナー	Una O'Connor	